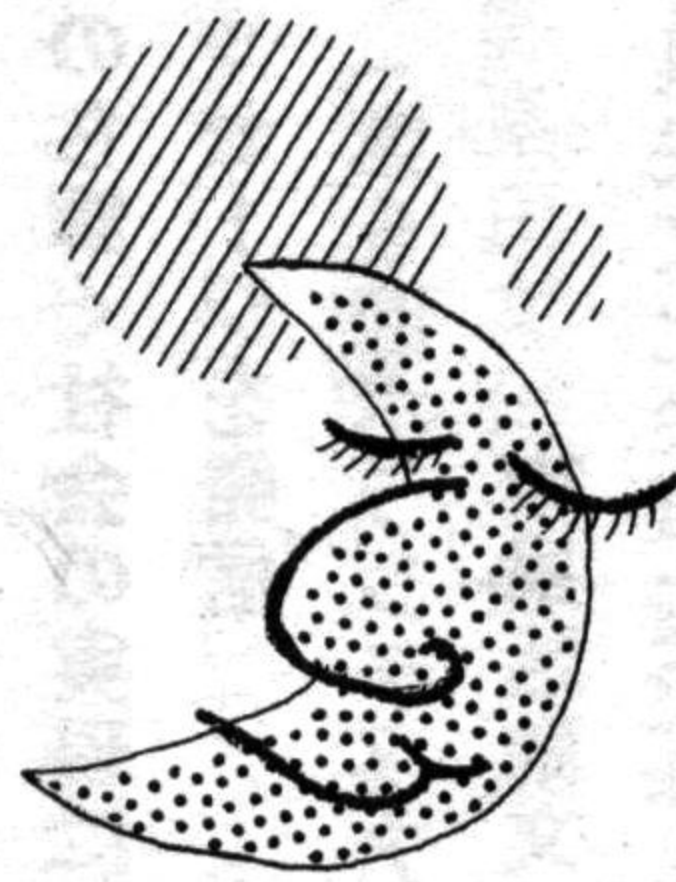


2001年
11月 No. 229

SINCE 1977

発行所 / 〒380-0813 長野市緑町1714-5
長野市ボランティアセンター内
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513
http://www.vnetnagano.or.jp



ボランティア かわらばん

編集発行 ながのボランティアかわらばん編集委員会

芝生輝き 笑顔も輝く

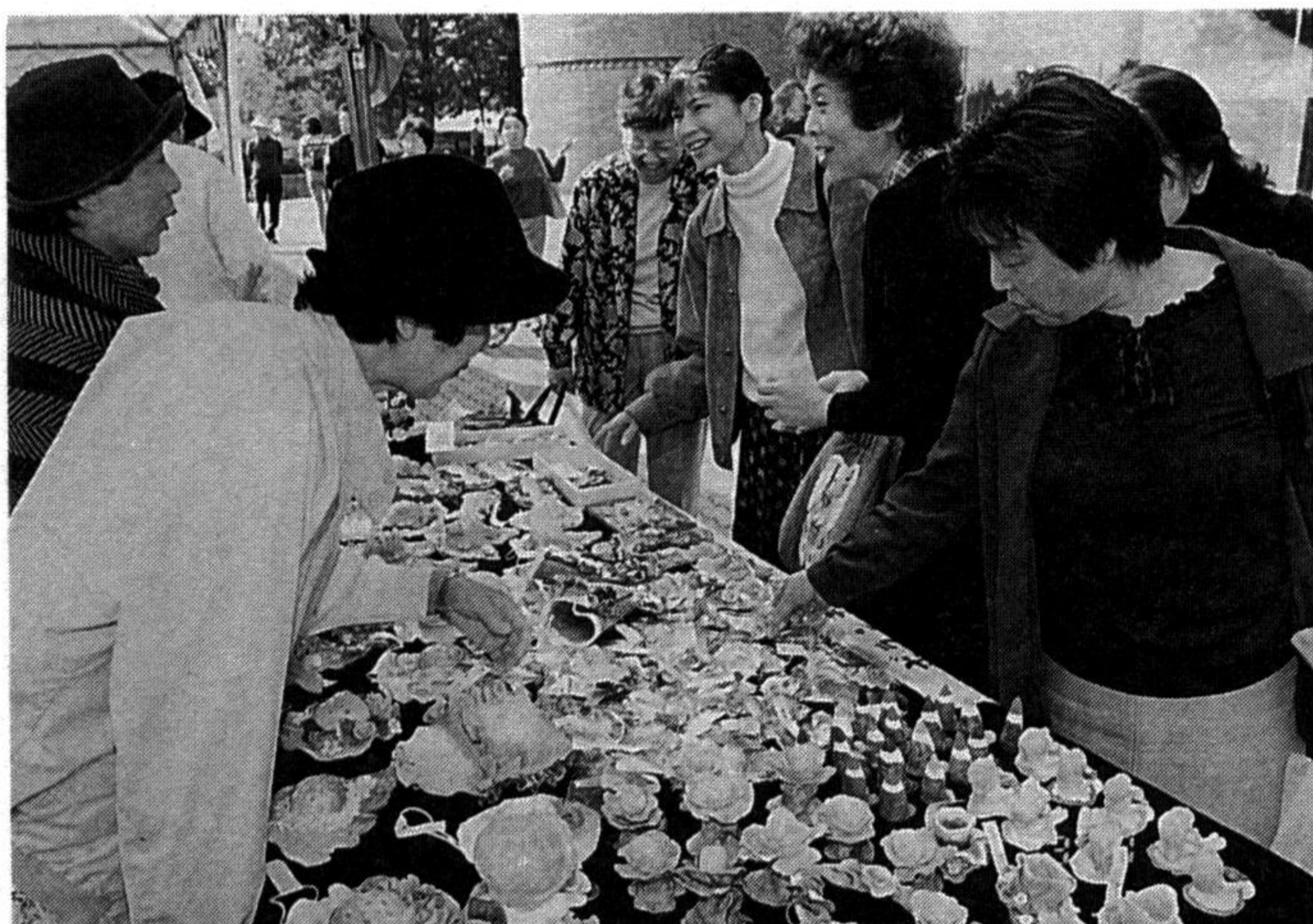
大交流の輪!



常に長蛇の列、大人気のストラックアウトゲーム

子どもからお年寄りまで
市民みんながふれあった1日

10月14日(日)に、若里公園で「ふれあいまつり」が開催されました。当日は、朝から青空が広がり、約45,000人の入場者がありました。今年、20回を記念して、市民の方誰もがふれあえるようにと、19の体験やゲームコーナーと約40の障害者団体・ボランティアグループによる出店がありました。若里公園に突然できた「ふれあい共和国」も、一日中親子連れでにぎわいました。



出店も大にぎわい。お客さんとの話はずみずみ



親子づれが目立ったふれあいまつり

共に築こう！

21世紀のボランティア市民社会

10月14日(日)に、長野県民文化会館で、「ボランティア国際年シンポジウム」「第5回ボランティア・市民活動文化祭」が同時開催されました。当日は、天気にも恵まれ、のべ3,000人の参加がありました。大変盛大に行われたボランティア国際年記念イベントについて報告いたします。

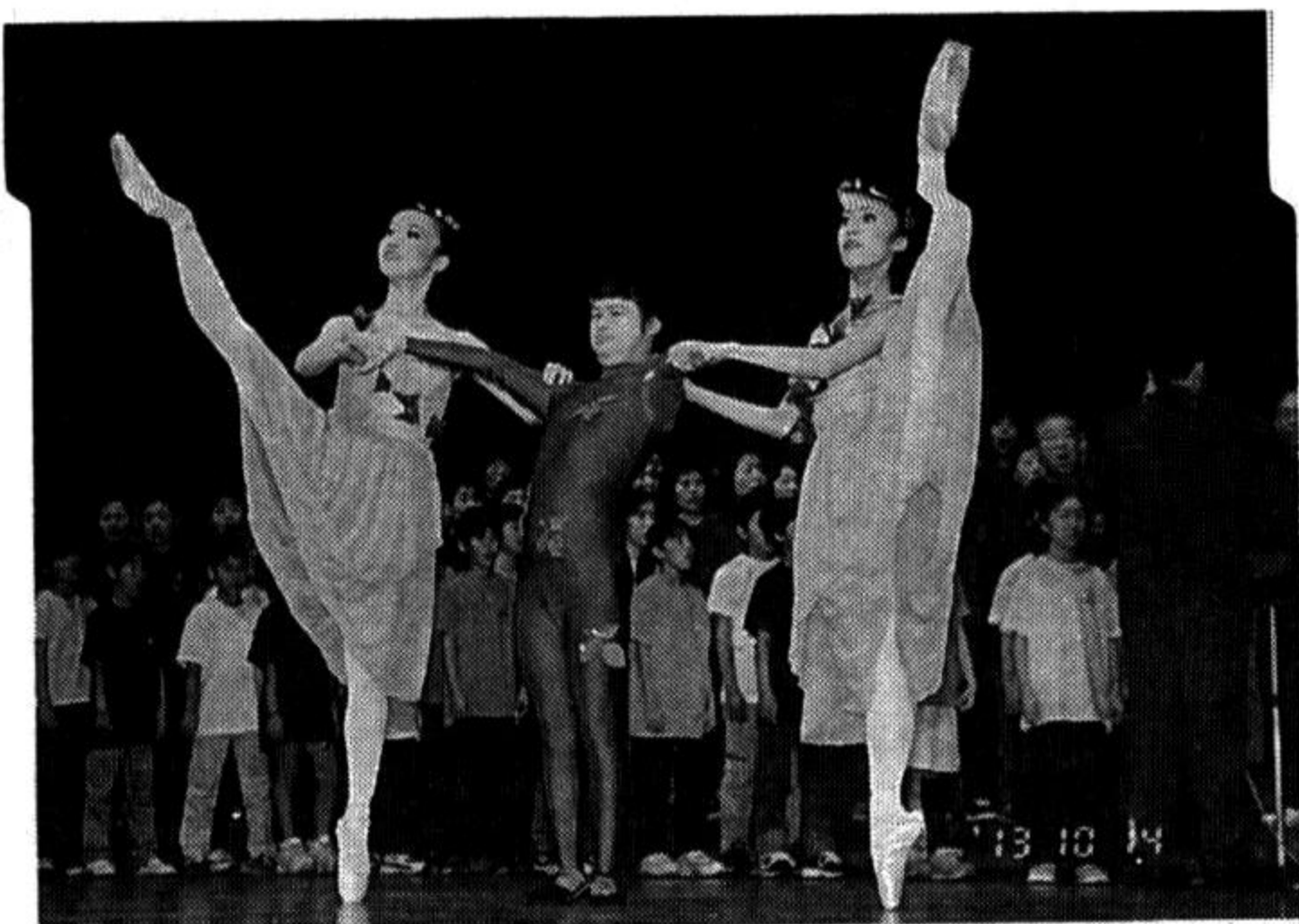
いのち輝く社会の実現に向けて メッセージを発信

「第5回ボランティア・市民活動文化祭」

長野県民文化会館大ホールで、午前中は、いのちのシンフォニー「2001年の樹」が上演されました。

これは、いま、人のいのち、小さな生き物のいのち、森のいのち、水のいのちなど、地球上の「さまざまないのち」が傷つき、病んでいる状況の中、このステージでは、17歳の少年の心の葛藤を軸に、生きるこのの意味を問い直し、悠々のときを越えて生きる「2001年の樹」との対話を通して、いのち輝く社会実現へ向けてメッセージを発信しようというものです。ステージは、「いのちの喜び」「迷えるいのち」「さまざまないのちの輝き」「めぐるいのち」の4部構成で、市民から募集した詩をもとに作った組曲「いのち」の合唱とともに、バレエ、車椅子ダンス、童あそび、外国人の踊り、ステージいっぱい展開されました。

「いのちの精」には、アートパラルインピックで大賞を受賞した倉石太次郎さん、合唱、役者をはじめ、出演者、スタッフすべてが市民ボランティアの皆さんで行われました。



いのちの精の踊り倉石太次郎さんと白鳥バレエ学園の皆さん



めぐるいのちの歌が響き渡る感動のステージ いのちのシンフォニー

また、大ホールのホワイエでは、30余のボランティア団体、NPO団体の展示コーナーが設けられた。また、内閣府主催によるボランティア国際年に関する展示コーナーも設置され、多くの方が足を止めて見入っていました。

組曲「いのち」

作詞 組曲「いのち」プロジェクト
(85編の詩と30人の市民選者の協力)
監修 鳥海和美

第4章「めぐるいのち」

めぐるめぐるめぐるいのち 私このいのち
めぐるめぐるめぐるいのち あなたのいのち
いのちを受け継いで 今 私が生きている
大切な 大切な すべてのいのち
あなたは あなたのままで 悠久の時を駆け
めぐり めぐり めぐり めぐり

めぐるめぐるめぐるいのち 私のいのち
めぐるめぐるめぐるいのち すべてのいのち
この手の手の温かさ 信じているから
未知の扉 開いたら きっと未来が見える
何があっても ぬくもり忘れないで
生きていこう きっと きっと
明るい未来が見える

めぐる いのちの輪よ
広がり そして 溢れ 愛しき人守り続け
育て 伝える いのち
土になり 水になり 風になる このいのち
讃(たた)えよこのいのち
愛せよこのいのち
めぐり会えたいのち
ありがとう いのち

内閣府主催による

ボランティアに関する俳句受賞作品

内閣総理大臣賞

車いす おして一緒に 盆おどり

(新潟県小6)

くるまいす みがいて光る 夏休み

(愛知県中3)

ゴミ拾う 水平線に 夏夕日

(沖縄県高1)



フィナーレは、全員で「めぐりのち」の大合唱

■ 豊かないのちを育む21世紀をめざして

「ボランティア国際年

シンポジウム」

長野県民文化会館大ホールの午後は、記念講演として「みんな地球に生きるひと」と題して、タレントで日本ユニセフ協会大使のアグネス・チャンさんが講演を行いました。後半は、「豊かないのちを育む21世紀をめざして」としてシンポジウムが行われました。シンポジストに、アグネス・チャンさん（日本ユニセフ協会大使）、鎌田實さん（日本ユニセフ協会大使）、本チエルノブイリ連帯基金理事長、小岩井彰さん（地球クラブ代表）を

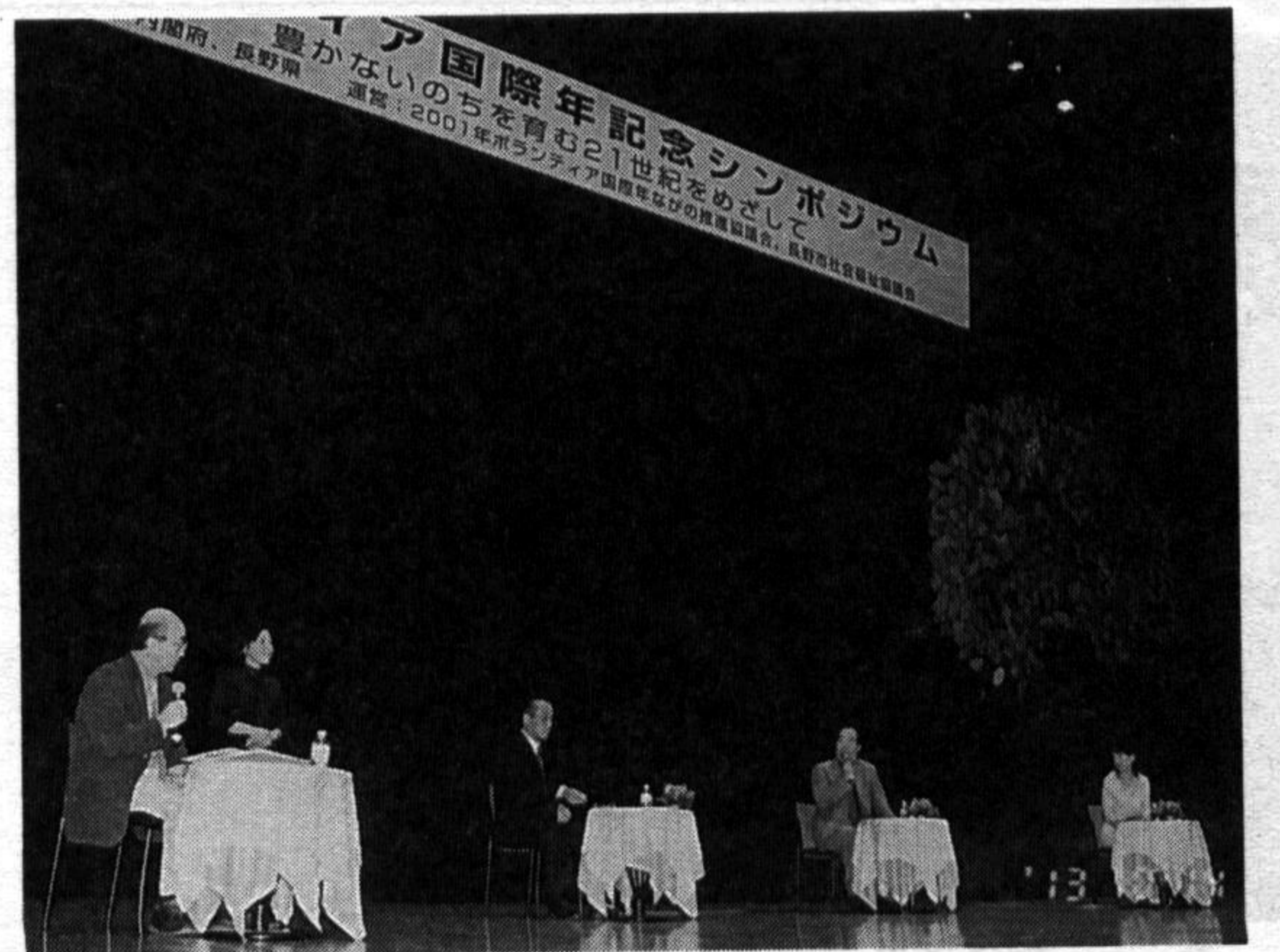
むかえ、コーディネーターとして内山二郎さん（2001年ボランティア国際年ながの推進協議会副会長）により、白熱した討論が行われた。鎌田さんから、「地球の環境を大切にしながら、『がんばらない！』で、国の違いを超えて、命を支えて生きていこう」。

小岩井さんからは「年齢を異にした人々と、自然の中で関わりながら、子どもたちの感性を磨くことが大切。国際感覚豊かな現代のガキ大将を育てたい」

アグネス・チャンさんからは、「お互いに違うということはいいことなのに。どこでも、子どもたちが犠牲になってしまう。平和な世界をつくりたい。」というように、それぞれの想いを語っていただきました。



アグネス・チャンさんの記念講演



内山さんのコーディネートでシンポジウム開始

ボランティア国際年の目的は、

- ① ボランティア活動への理解を深める。
 - ② 活動に参加しやすい社会環境づくりを行う。
 - ③ ボランティアの横のネットワークづくりを行う。
 - ④ ボランティア活動を活発に促進する
- の4つです。この2大イベントが少しでも、市民の皆さんのボランティア活動に対する理解と関心を深めていただく、きっかけになればと思います。

ビデオドラマ予約受付中
「DONGURI」権兵衛さんの出発

2001年ボランティア国際年ながの推進協議会では、2001年ボランティア国際年という記念すべき機会に、ソフトとして後世に残し伝えていきたいメッセージをビデオドラマとして製作し、長野から発信しようというプロジェクトが2000年10月から開始しました。全国から、ボランティアに関する「ちよっと話」を募集し、それを素材として、独自のドラマを制作しました。

内容は、関係性が希薄化する現代。徴兵を逃れ、過去から逃げつづける一人の老人。人知れず、黙々とどんぐりを植えつづける一人の青年。今を生きる若者たち。その老人と若者たちの出会いを通して、人との関わり、いのちとの関わりを描いています。

お申し込み方法は、申し込み用紙に必要事項を記入の上、事務局に提出をお願いします。尚、完成は12月です。ビデオの発送は、2002年1月以降となります。定価3,500円（今年内に予約の方は3,000円）

詳しくは、長野市ボランティアセンター
ター内2001年ボランティア国際年ながの推進協議会事務局まで
TEL026-227-3707



センターの緑を育てる グリーンクラブ



10代から70代までと幅広い年齢層の構成メンバー

10月12日、会員4名で懸案の、ふれあい福祉センター内の観葉植物植え替え作業を行いました。

生長著しいペンジャミン・カボックなどの鉢植えの植え替えをしました。リフレッシュした木は水を注ぐと活き活きとして光り輝いて見え、来館者の目を楽しませていたのではないかと思います。

長野市ふれあい福祉センター周辺および建物の中にある緑を育ててくださっているボランティアグループ『グリーンクラブ』さんがいます。

先日は、センター1階にある観葉植物が大きくなり、鉢が小さくなったことに気づき、大きい鉢への植え替えを提案してくださったのです。センター内の緑がきれいに元気に育っているのは皆さんのおかげなんですよ。

誰も人も集う辰野町ボラセン

—V・C利用者連絡会交流研修会

好天に恵まれた9月6日、恒例の交流研修会で辰野町ボランティアセンターへ。桜並木がある福祉ゾーンの中にセンターはありました。コーディネーターとボランティア達が知恵を絞って設計し、運営も工夫を重ねた自主管理。例えば夜、鍵の管理は隣の食堂が企業ボランティアでやってくさる。建物の周りの花壇は環境ボランティアが見事な花を咲かせている等々。センター・地域・ボランティアの繋がりや強さを感じました。午後は辰野町のボランティアの方々と交流会があり「県都長野に学べ」そんな意欲と姿勢が感じられ、ちよつと緊張でした。物理的には長野市と辰野町では同じにはいきませんが、基本姿勢・ソフト面では同じ流れの筈。辰野町で学んだことを、なんらかの形で取り入れたいものです。

その他、高齢者自立支援住宅、ふれあい型配食サービス等、辰野町ならではのこまやかな福祉サービスにもふれ、「10月の市民活動文化祭には大勢で行きますよ！」の嬉しい言葉に送られ、帰りのバスは皆『今日はよかった』そんな充実した気持ちで満ちていました。

(V・C利連 YK)

ひまわり号旅物語

皆の夢と希望を乗せて走る「ひまわり号」の旅が、去る9月30日(日)に新たにオープンした東京ディズニーシーに向けて走り出した。当日は、総勢400名の仲間(障害者160名・ボランティア及び同伴者240名)が、バス10台に分乗して、朝早く出発しました。

現地では人混みのなかグループごとに分かれて、各乗り物に乗ったり、ショーやアトラクションを観たりして、楽しく感動に溢れた時を過ごす事が出来ました。

帰途につく頃には雨模様となつてしまいましたが、この旅に協力頂いたボランティアの方々や関係者の皆さんに感謝しつつ無事に旅をする事が出来ました。感謝！感謝！



ディズニーシーで記念の一枚

ご飯に
ぴったりの
香ばしさ

こうや豆腐の 土佐揚げ



- ◎材料 (2人分)
- こうや豆腐…2枚 片栗粉…適量
- かつお節…適量 しょう油…少々
- 揚げ油…適量

◎作り方

- ①こうや豆腐は熱湯で戻し、軽くしぼって3等分する。
- ②片栗粉をたっぷりつまぶしてから油でサッと揚げ、もう一度熱湯にくぐらせて油分をとる。
- ③かつお節としょう油を混ぜて、

②にまぶす。
*片栗粉はたっぷりつけた方がトロトロしておいしい。

料理研究家の著者が、自らの介護経験をもちに生み出したおいしいのに手軽なメニューがいっぱい、『カンタンにできる100の介護食』(杉山幸子・オフィスエム刊)からの抜粋です。

本のお問い合わせ
長野市ボランティアセンター
TEL 227・3707

スライム作りでドキドキ!

ふれあいまつりに参加して

10月14日に若里公園で、ふれあいまつりが開催されました。そこに参加したボランティアセンターのアシスタントコーディネーターさんに感想を寄せていただきました。



かき混ぜると出来上がる、えたいの知れない物体にみんな ドキドキ、ワクワク

初めて参加したポジションはスライム作りのスタッフ。作り方も知らずにドキドキして開始時間に突入! 集まりを心配したのも一瞬の事...長蛇の列。

こどもが主役のスライム作りも最後の工程で子どもが上手にかき混ぜできないと、側にいた両親や祖父母が、手や口を出して参加。その姿のほほえましく映りました。母親の一人が「私子どもにも戻って楽しめました」という言葉は最高でした。
(Y・Y)

好評発売中!

『ボランティアマガジン』

三年に一度行う市民活動文化祭に伴って、ボランティアマガジンが発行されました。

この一冊で長野市内のボランティアに関することが一目でわかります。

ボラマガの表紙を飾ってください。つたのは、アートパラリンピック公募展で、大賞に輝いた倉石太次郎さんの「富士山」。鮮やかな色彩の表紙には、なんともいえない温かみを感じます。

ページを開くと「人生を変えたボランティアな生活」、ジャンル別「ボランティアな生活おすすめガイド」「ボランティア国際年」「ボランティアデーベース」等、これからボランティア活動をしたい人、すでにボランティア活動をしている人、だれが目にしてもお役立ち情報満載のボラマガです。

【お問い合わせ】

長野市ボランティアセンター
TEL 227・3707



隣のボランティア

第1回

◇紹介する人
ボランティアコーディネーター
◇紹介されるグループ
やまびこ会



☆「隣のボランティア」は、皆さんの身近なところで活躍するボランティアグループをリレー形式で、前月に紹介されたグループが紹介していくコーナーです。

平日はもちろん、土曜も日曜も、雨の日も風の日も、センターが開館している日には必ず誰かが活動している朗読グループ「やまびこ会」。目の不自由な方に耳からの情報を、との思いから発足したグループです。活動歴は長く、センターの中では老舗中の老舗。いつも勉強を怠らない熱心さもやまびこ会の素晴らしいところですよ。

■次回は「やまびこ会」が「きぼうの会」をご紹介します。お楽しみに!

ボランティアの一品



黒の携帯用スリッパ

「おはなし紙風船」の巻

フローリングの場所では、形劇を演じるときに履いているのは、足音がしなくて、しゃがんだままでも動きやすく、簡単には脱げてしまわなくて、足も冷たくなくて、さっと履き替えられて、カバンにしまってお持ち帰れる...
という訳で、履き口にゴムの入った携帯用のスリッパ(上履き)です。

おはなし紙風船さんは、安茂里のおかあさんたちの人形劇サークルです。

かわらばんスタッフ日記帳

10月0日

ボランティア国際年シンポジウム、市民活動文化祭、ふれあいまつりも終わり、ほっと一息と思いきや朝から電話あり相談ありの忙しいボランティアセンターの一日がまた始まった。センター内でも、行き交う人々が昨日の催しについての話題で持ちきりになり、どの顔にも達成感のある、満足げな様子が見受けられた。そして、すでに過ぎの活動に向けて活動を始めているボランティアさん...
心から頭の下がる思いになった。

10月の相談現場



したい

求む

活動
支援

情報

- 主婦) 食事を作る活動をしたい。郵便局のボラ ⇒ 精神障害者のグループホームの食事作りが
ンティア掲示板を見た。 ⇒ 人手がなく大歓迎。
- 女性) 高齢者施設で踊りをしたい。踊りの教室 ⇒ 日程、会場共に細かい条件があったので、直
で練習している。引っ越してきたが、他県にい 接条件に合うところを探すことになる。
たときもやっていた。日程は決まっている。
- 20代女性) 機械作業ばかりの仕事で体調が ⇒ お弁当の配食にそえるお手紙を書く活動に
崩れてしまった。人とのかわりを知らなかつ 興味があったので、担当者と顔合わせをして
たせいだと思ふ。人と関わる活動を通して仕事 活動開始。ヘルパー講習もチャレンジするこ
についても見直していきたい。 ⇒ となる。
- 高校生) 留学するまでの2月間休学したので、 ⇒ 国際交流、お弁当の配達、高齢者施設など
その間体験をして視野を広げたい。 ⇒ 広く体験させてもらい、交流の輪を広げていく
- 女性) 点訳用にDOS対応のパソコン寄付しま ⇒ 点訳ボランティアに連絡をとり、頂く。
す。かわらばんの募集記事を見た。
- 小学4年生の担任) 点字について学ぶ国語の ⇒ 交流や体験は地区の社会福祉協議会や、老
学習教材があるので、それにあわせて地域の 人福祉センターと連携を取りながら、進められ
視覚障害者の方と交流をしたり、学習を深め るようにサポート。
たい。 ①視覚障害の方のお話を聞きたい。 他、
②点字の本を借りたい。 ②市立図書館にあります。
③街の中の点字を探したい。 ⑤長野市ボランティアセンターの点字版を貸
④アイマスク体験をしたい。 し出し。
⑤点字版を借りたい。 ⑥ホームページアイメイト協会が詳しい。
⑥盲導犬に付いて調べられるところを知りた ⑧長野市障害福祉課
い。⑦点字で文通をしたい。 ⑨視覚障害者への朗読、拡大写本作り、外
⑧他の視覚障害者に関する制度を知りたい。 出ガイドなど
⑨他のサポートボランティアは？
- 障害児の親の会) 親の学習会を行う時に子ど ⇒ 障害児・者のアテンダントを行なっているNPO
もを見てほしい。障害児に慣れている人がい 法人ヒューマンネットながの(268-0622)を
い。どこに頼んだらいいだろうか。 ⇒ 紹介。
- 読み聞かせのグループ) 読み聞かせの活動 ⇒ 他に事業で知り合った専門家に依頼。交渉
に紙芝居の枠がなくて困っているのだが何か 中。
いい方法がないか
- 地区社協) 洋服の技術を使って障害児・者の ⇒ 少人数で「障害児・者の洋服お直しボランテ
衣類に関しての活動をしたい人がいるが、そ ィアグループ」が始まったので顔合わせをしたと
んなグループはあるか ⇒ ころ意気投合し、一緒に活動開始。
- 障害者支援機関) 福祉教育のサポートをして ⇒ ボラセンと交流のある作業所なので連絡をと
いる学校が、近くの作業所と交流したいといっ ると「近くなのに交流がなかったのでもいい機
ので、間を取り持って欲しい。 ⇒ 会」と喜んでくれ、交流開始。
- 女性) NPOについて教えてくれるところはどこ ⇒ 長野県生活文化課で、申請の方法を教えてく
ですか。活動の可能性を探っていきたい。 ⇒ れ、NPOセンター(269-0015)ではサポ
ートをしてくれることを紹介。
- 病院ケースワーカー) 看護婦の医療行為のボ ⇒ 看護職賠償責任保険制度(TEL048-649-6
ランティア活動に対応できる保険はないか。 118・社団法人 日本看護協会)が新しく出
ボランティア活動保険は対象外。 ⇒ 来たと紹介され、情報提供。

現
場
状
況

■相談支援

ボラしたい	18件
ボラ求む	9件
情報求む	18件
ボラ活動支援	17件
ボラ活動上の悩み	1件
よろず・悩み	2件
ボラ保険・事故処理	2件
その他	1件
合計	68件

■問い合わせ

会議室予約	300件
伝言	430件
情報提供	309件
機材貸し出し	335件
チラシ・掲示物	76件
その他	909件
受付等(よりいい会)	274件
合計	2633件

■情報カード受付数

50件

■ボランティア保険加入件数

ボランティア活動	8件
行幸用保険	9件
在宅福祉サービス総合	0件
送迎サービス補償	0件
合計	17件

■機材貸し出し件数

35件 261ヶ

情報かわらばん

催し アートフェスティバル —2001—

県内で活動しておられる方々によるマンドリンや踊り、オカリナ、などのステージ発表会です。ぜひおいでください。

日時：11月18日(日)

場所：長野県障害者福祉センター
「サンアップル」

対象者・定員：200名

参加費：無料

サンアップル
小宮山
295-3111

催し 21世紀の地域福祉を考える 日本地域福祉学会関東甲信越静ブロック長野研究集会

新しい社会福祉法及び介護保険制度下の地域福祉推進のあり方、福祉サービスの質と量、住民参加、まちづくり、権利擁護、などをキーワードに「21世紀の地域福祉」をテーマに、第1部は大橋謙策日社大教授の基調講演とシンポジウム。第2部は分科会です。一般参加者募集しています。

日時：12月9日(日) 第1部9:00~12:45 第2部13:30~15:30

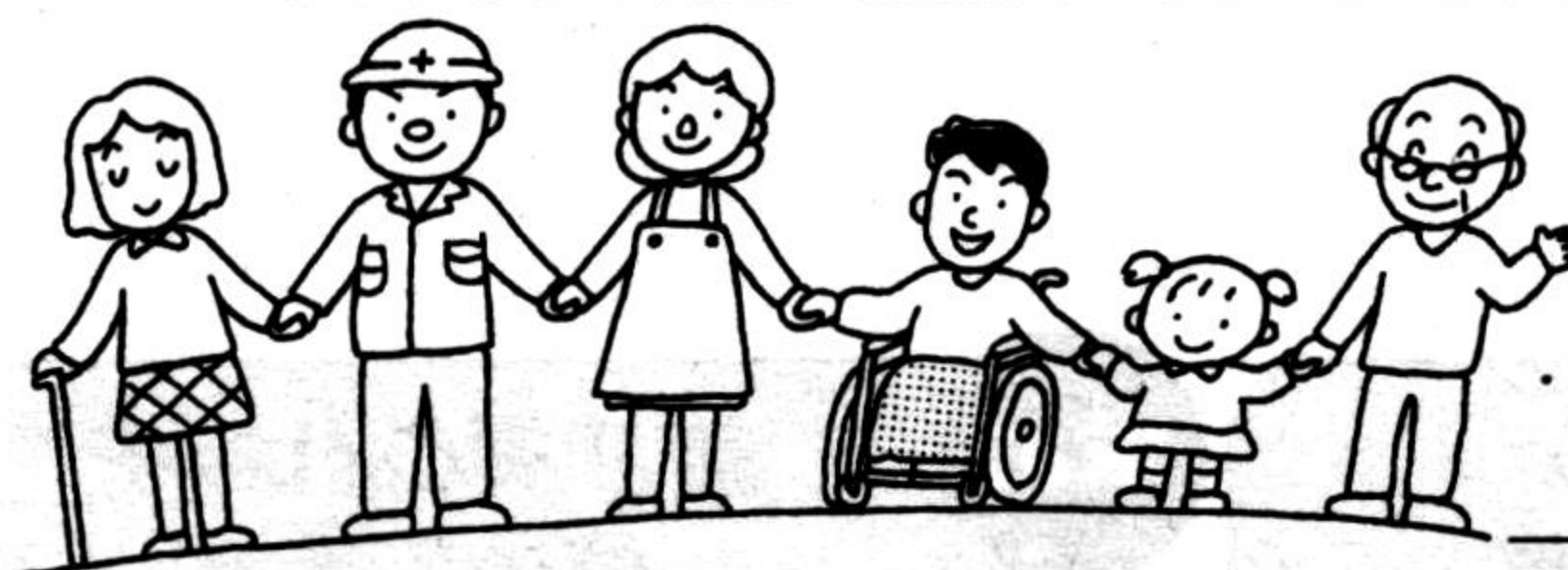
場所：若里市民文化ホール・長野県社会福祉総合センター

参加費：1500円 第1部のみ参加1000円 障害者1000円

長野県社会福祉協議会・関ブロ地域福祉学会実行委員会事務局

小池・宮入

226-2035



催し 長野SEPY倶楽部 親の会

子どもの問題や家族関係の悩み、自分自身の悩みなどを話し合い、解決への道と一緒に考える。心身の安定を図るための「自律訓練法」を専門講師の指導で体験してみませんか？

日時：11月17日(土)13:00~16:00

場所：ふれあい福祉センター

参加費：初めての方は無料

参加経験ある方は1000円

長野SEPY倶楽部

0268-38-7913

催し 国際理解セミナー 受講生募集!

世界の国々の生活習慣や社会システムの違い、多文化共生を学ぶ講座です。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：10月~12月(要確認)

場所：県内各所

参加方法：講座ごとFAXで申込

参加費：無料

長野県国際交流推進協会

235-4738

催し 利用者連絡会 年末お楽しみ会

ボランティアセンター利用者連絡会恒例の年末お楽しみ会が行われます。内容は三味線や手話ダンスなど。どうぞお越しください。

日時：12月8日10:00~12:00

場所：ふれあい福祉センター

参加費：無料

VC利用者連絡会

小宮

224-1513

催し 2001 松代秋のコンサート

クラシック専門の皆さんですが、ふるさとの唱歌も歌ってくださいます。お出かけください。

日時：11月24日(土)10:00~

場所：松代文化ホール

入場料：一般2500円

高校生以下1500円

2001松代秋のコンサート

実行委員会

278-1190

催し 長野市民吹奏楽団 定期演奏会

当協会を通じてチケットを購入されると、ながの障害者支援センター建設の資金になります。ご来場お待ちしております。

日時：11月18日(日)17:00~

場所：長野県民文化会館

定員：2000人

入場料：一般1500円 学生1000円

親子ペア2000円

長野障害者支援協会

山口

233-2596

催し 生協セミナー 家族で海外医療協力

密林に愛と光を！長野いのちの電話発起人の小児科医宮崎安子氏の講演です。

日時：11月20日(火)10:30~14:00

場所：コープながの篠ノ井センター
大会議室

参加費：無料(保育料200円)

コープながの篠ノ井センター

湧井

293-6008

求む!

出会いをつくる 新鮮!! 情報紙

11月 ボランティア
かわらばん
No. 229

ながのボランティアかわらばん編集委員会

ボランティア が します!

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5 長野市ボランティアセンター内
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513 <http://www.vnetnagano.or.jp>
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp

求む

かわらばん 設置場所募集

毎月発行のボランティア情報紙「ボランティアかわらばん」を置いてくださるところを探しています。

長野市ボランティアセンター
戸田
227-3707

求む

書き損じハガキ 集めてます

お宅に眠っている書き損じハガキはありませんか?集めた書き損じハガキはボランティア活動支援に使います。ご協力を!

長野市ボランティアセンター
伊藤
227-3707

求む

冬の遊び広場 参加者&ボラ募集

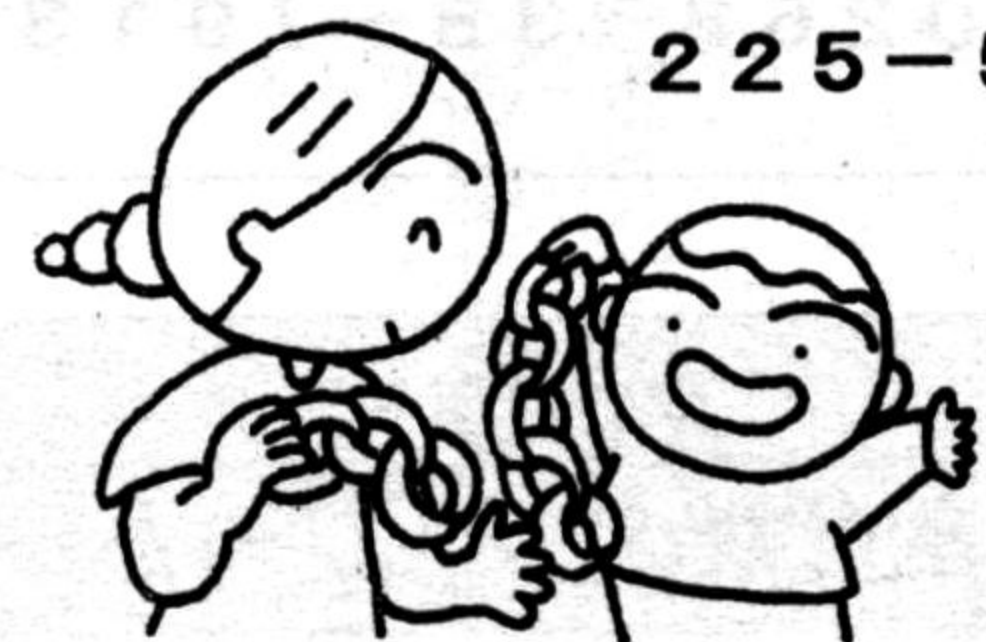
催し

11月から3月まで、毎月1回ふれあい福祉センターを会場として冬のあそび広場を開催します。参加者とボランティアスタッフを募集します。ボランティアは中学生以上ならどなたでもOKです。ぜひ1度お問い合わせください。
日時:11月23日・12月9日・1月13日・
2月10日・3月10日
10:00~15:00

場所:長野市ふれあい福祉センター
参加費:無料

「こどもの城」づくりを進める会
寺沢

225-5467



情報

ボランティアマガジン 好評発売中

ボランティアのお役立ち情報満載の冊子です。長野市ボランティアセンターの受付カウンターにて、一冊100円で好評発売中!平安堂新長野店でも売っています。

長野市ボランティアセンター
227-3707

情報

環境にやさしい 買い物キャンペーン

10月1日(月)~12月31日(月)環境にやさしい買い物キャンペーン実施中です。できることから始めてみませんか?

環境にやさしい店しらべ
実行委員会
227-4595

情報

DONGURI 予約受付中

全国から、ボランティアに関する「ちょっと話」を募集し、それを素材として独自のビデオドラマを作りました。予約受付中です。

2001年国際年ながの推進協議会
丸田
269-3675

催し

あなたにもできる! ボランティア講座

面白くてためになる講演です。
日時:11月26日(月)13:30~16:00
場所:三陽老人福祉センター
定員:100名 参加費:無料

三陽老人福祉センター
小平・井上
259-2411

催し

自分史 書き方講座

日時:11月22日(木)13:30~16:00
場所:メルパルクNAGANO
講師:中田敬三先生
定員:100名
参加費:1000円

長寿社会開発センター
226-3741